



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名 聖路加国際病院 皮膚科 三井純雪

【研究責任者】

聖路加国際病院 皮膚科 三井純雪

当院にて丹毒・蜂窩織炎・壊死性筋膜炎と診断された方を対象とした

初期診断に関する研究

1.研究の対象

2014年1月～2023年12月に当院にて丹毒・蜂窩織炎・壊死性筋膜炎と診断された方

2.研究の目的・方法

現在、皮膚の細菌感染症である丹毒・蜂窩織炎は症状がよく似ていることから同様の抗生剤が有効であるため、明瞭に区別せず診断治療されています。しかし、この疾患群の中に、丹毒の主な原因菌であると言われております溶血性レンサ球菌感染症が含まれており、重症細菌感染症に至る可能性があります。そのため、丹毒を初期症状から明確に診断することができれば、治療をよりの確にすることができます。今回、丹毒・蜂窩織炎と壊死性筋膜炎を検討し調査することで初期症状の違いを明らかにし、よりの確な治療をすることを研究の目的としております。

なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は当法人研究機関の長による実施許可後～2024年12月31日までの予定です。該当データの利用開始は、2024年1月1日を予定しております。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 カルテ番号、撮影した写真、病歴、年齢、血液検査項目、画像検査項目、細菌培養検査 等